



Title	extract of natural plant <i>Blumea balsamifera</i> , abrogates TRAIL resistance in leukemia cells
Author(s)	長谷川, 寛雄
Citation	(2006-01-11)
Issue Date	2006-01-11
URL	http://hdl.handle.net/10069/7213
Right	

This document is downloaded at: 2019-03-19T19:27:26Z

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 9 号	氏名	長谷川 寛雄
学位審査委員	主査	片 峰 茂	
	副査	江 口 勝 美	
	副査	松 山 俊 文	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、天然由来物質のスクリーニングにより未だ有効治療法が確立していない ATLL 治療薬剤を見出すことを目的としたものであり、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 薬剤スクリーニングのための生物学的評価系として、著者らがこれまでに発見した ATLL の TRAIL (アポトーシス誘導因子) 抵抗性に着目・採用したことが特色であり評価できる。また見出された有効物質 BB-1 の作用分子機構を先端的手法を用いて解析したことも、高く評価できる。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、TRAIL 受容体の発現増強が BB-1 のアポトーシス誘導の主役であると結論づけた考察の過程も妥当である。悪性腫瘍の TRAIL (アポトーシス誘導因子) 抵抗性よりの離脱促進による治療薬剤の開発という新パラダイムを提案した点で大きな意義を有する論文である。</p> <p>以上のように本論文はがん治療研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。</p>			